展開例

　　◇ 人権学習の視点

個別的な視点「子どもの人権問題」、「障害のある人の人権問題」

◇ねらい

　人権啓発用ＤＶＤ「あなたの笑顔がくれたもの」を視聴することで、外見で決めつけたり、「障害者」や 「ヤングケアラー」などカテゴリーで人を判断したりせず、一人一人が考えや感じ方も違う人間であるということを理解して向き合うことの大切さを学んでいくことができる。

◇研修の流れ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 主な活動（参加者） | 留意点（主催者） | 準備物 |
| ・視聴するＤＶＤのポイントや、ねらいを知る。 | ・次のことを押さえる。  ○「人権」は日常の何気ない人と人との関係性の中にもあり、親しい関係性の人を尊重する意識がおろそかになることもある。  〇誰にでも思い込みや偏見があるかもしれないと思い、日常生活を思い返し、自分の人権感覚を振り返ってもらう。 | ＤＶＤデッキ、  ＴＶ  （スクリーン・  プロジェクター）  アンケート用紙  ※受付配付済 |
| ・ＤＶＤ「あなたの笑顔がくれたもの」を視聴する。  ・感想（アンケート）を書く。  　※匿名、数分間  ・感想を聞く。 | ・ＤＶＤを再生する。  ・視聴されている様子を観察する。  ・感想を集め、一部を紹介する。  　※様々な捉え方の感想を選ぶ。 | ＤＶＤ  「あなたの笑顔がくれたもの」 |
| ・ＤＶＤや主催者の話からの気付きを今後につなげたり、広げていったりすることの必要性に気付く。 | ・次のことを押さえる。  ○自分ごととして考えていくことが大切である。  ○家庭や地域で話題にすることが地域の人権意識を高めることにつながる。 |  |